



東京エリア Debian 勉強会

Debian 勉強会幹事 上川純一
2007 年 4 月 21 日

1 Introduction

上川純一

今月の Debian 勉強会へようこそ。これから Debian のあやしい世界に入るという方も、すでにどっぷりとつかっているという方も、月に一回 Debian について語りませんか？

目的として次の二つを考えています。

- メールではよみとれない、もしくはよみとってられないような情報について情報共有する場をつくる
- Debian を利用する際の情報をまとめて、ある程度の塊として整理するための場をつくる

Debian の勉強会ということで究極的には参加者全員が Debian Package をがりがりと作るスーパーハッカーになった姿を妄想しています。

Debian をこれからどうするという能動的な展開への土台としての空間を提供し、情報の共有をしたい、というのが目的です。

目次

1	Introduction	1
2	事前課題	3
2.1	3
2.2	上川	3
3	Debian Weekly News trivia quiz	4
3.1	2007 年 XX 号	4
4	最近の Debian 関連のミーティング報告	5
4.1	東京エリア Debian 勉強会 25 回目報告	5
4.2	東京エリア Debian 勉強会 26 回目報告	5
5	Debian 勉強会 2007 年度計画検討結果	7
6	Debian Multimedia Project 進捗確認	8
6.1	派生ディストリビューションの状況	8
6.2	動作確認してみる	8
6.3	参考文献	8
7	次回	9

2 事前課題

上川純一

今回の事前課題は「XXXX」というタイトルで 200-800 文字程度の文章を書いてください。というものでした。その課題に対して下記の内容を提出いただきました。

2.1

2.2 上川

3 Debian Weekly News trivia quiz

上川純一

ところで、Debian Weekly News (DWN) は読んでいますか？Debian 界隈でおきていることについて書いている Debian Weekly News. 毎回読んでいるといろいろと分かって来ますが、一人で読んでいても、解説が少ないので、意味がわからないところもあるかも知れません。みんなで DWN を読んでみましょう。

漫然と読むだけではおもしろくないので、DWN の記事から出題した以下の質問にこたえてみてください。後で内容は解説します。

3.1 2007 年 XX 号

<http://www.debian.org/News/weekly/2007/XX/> にある X 月 X 日版です。

問題 1.

- A
- B
- C

4 最近の Debian 関連のミーティング報告

上川純一

4.1 東京エリア Debian 勉強会 25 回目報告

東京エリア Debian 勉強会報告。2 月の第 25 回 Debian 勉強会を実施しました。今回は初の小林さんが幹事の会の予定でしたが、小林さんがたおれてしまったので、代理開催です。

今回の参加人数は 13 人でした。あけどさん、小室さん、岩松さん、えとーさん、上川、吉田さん@板橋、Henrich さん、前田さん、石原さん、David Smith さん、澤田さん、キタハラさん、吉田さん（女性）でした。

上川が最近の事情の紹介、事前課題の紹介をしました。「apt に足りない機能」という話題では、非常に盛り上がりました。インストールする前に changelog や README や manpage を表示するためのインタフェースや、google と連携してパッケージをインストールできるようにするインタフェースなどがあるといいね、という話題が出ました。また、ユーザのホームディレクトリにインストールしたパッケージもシステム全体の観点から管理できるといいねという話題も出ました。

DWN クイズはひさしぶりに DWN が頻繁にリリースされたので、11 問ありました。みなさまの Debian についての常識を問いました。よい感じですね。

dbx について岩松さんが紹介しました。dpatch、quilt によって置き換えられつつある dbx ですが、まだ使っているところもあるので抑えておく必要があります。癖のあるツールですが、この話を聞いてもうみなさん大丈夫ですね。

そして、上川が dpatch について話をしました。ツールがどういう使い方になるのか、ということと、一つ dbx 風にも使えるのだ、という事例を紹介しました。

最後に、OSC での出し物に付いて議論しました。仮想化については、みなさんすでに活用しまくっているようで、おもしろい話がきけました。Debian ユーザじゃない人たちもくるだろうけど、そういう場合には Windows から Debian に安心して乗り換えてもらえるように goodbye-microsoft.com を紹介しましょう、という話をしました。仮想化の使い道としておもしろいものとして、年賀状、EDY チャージ、winny、試験用（教育）などの事例が出てきました。

4.2 東京エリア Debian 勉強会 26 回目報告

オープンソースカンファレンス (OSC) への仮想化友の会と、東京エリア Debian 勉強会参加報告。3 月の第 26 回 Debian 勉強会を実施しました。今回は仮想化友の会と共催で OSC の会場で開催します。

今回の参加人数は 80 人程度でした。

セミナー会場でのオープニングは仮想化友の会の紹介を平さん、Debian 勉強会の紹介を上川がしました。これでみんな勉強会に参加できるようになったと思います。よろしくおねがいします。

事前課題の声を紹介しました。今回の課題は「仮想化を実際にこういう利用方法で活用しています」でした。さまざまなおもしろい実用例を紹介しました。会場でもそういう使いかたしている、という声が聞こえてきました。別のアーキテクチャのエミュレータを活用して開発だとかカーネルの開発に利用しているという声はあまり聞こえずその利用方法はまだマイナーなようです。

今回は Debian weekly news クイズではなく、「仮想化常識クイズ」を実施しました。全員起立願ひ、クイズの回答を「グー」「チョキ」「パー」で答えてもらひ、正解した人だけのこるという形式でやりました。でんさんが最後まで正解しました。おめでとうございます。

山根さんが「Windows から見える仮想化世界」の紹介をしてくれました。仮想化技術の現状を紹介、でも Windows を使うよりも goodbye-microsoft.com を利用して Debian をインストールしたほうがよいよ、という紹介でした。Debian 勉強会の趣旨に沿った素晴らしい発表です。

今回のメインピックとして、前田さんに KVM との出会いと活用について語っていただきました。各種 OS を稼働したりした例を紹介しました。

その後はどんどんマニアックな内容に突入します。平さんが「私はこれで を辞めました」という発表をしました。素敵な内容でした。

KVM の利用例の紹介として、上川が「KVM で goodbye-microsoft.com を試す」「PaSoRi を試す」実演をしました。

平さんが最後に KVM のソースを読んで解析してみるネタを披露しました。これでもうみんな KVM の起動部分についてハックできるようになったはず。

仮想化友の会と Debian 勉強会はブースもかまえていました。ミニセミナーで、山根さんが自分でパッケージングしたソフトウェアの利用方法を紹介するべく、「2ch リーダー JD の使いかた実演」をしました。

上川が「realcsh, realksh」の紹介をしました。プレゼンテーションは、realksh で 「panic()」するところで終了しました。

懇親会はイタリアンカフェで。あと、一部でベトナム料理を食べにいきました。ふー、長い一日でした。



5 darcs 使いかた

David Smith



6 quilt 使いかた

小林さん



7 git 使いかた

上川



8 git ベンチマークしてみる

上川

1kB のファイル 100 個が毎回変更されるようなケースを 100 コミット分するのにどれくらいの時間がかかるのか計測。

```
git-init
for A in $(seq 1 100); do touch test$A; done
git-add test*
time ( for A in $(seq 1 100); do for A in $(seq 1 100); do
  dd if=/dev/urandom of=test$A bs=1024 count=1 ;
done ;
git-commit -a -m 'commit' ; done )
```

この処理に 1 分 34 秒程度かった。

```
hg init
for A in $(seq 1 100); do touch test$A; done
hg add test*
time ( for A in $(seq 1 100); do for A in $(seq 1 100); do
  dd if=/dev/urandom of=test$A bs=1024 count=1 ;
done ;
hg commit -m 'commit' ; done )
```

この処理に 1 分 20 秒程度。

また、データ容量としては、

git: 41284

hg: 9196

git(git-repack -a -d 後): 10836

9 Debian Multimedia Project 進捗確認

上川純一

2006 年 2 月に一度確認しました。Debian Multimedia Project の成果が現在どうなっているのか、確認してみましょう。

9.1 派生ディストリビューションの状況

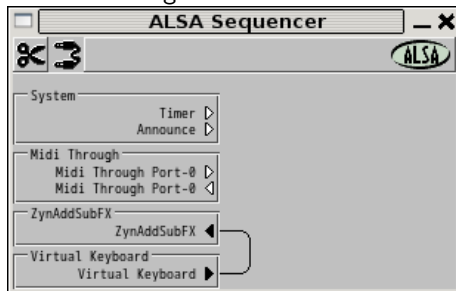
- agnula: 最近ドメイン名が expire してしまうという失態をおかしたようです。 <http://www.agnula.info/> に移行しました。
- regret: 日本人の方でマルチメディア用のディストリビューションを開発している方がいらっしゃるようです。関西オープンソースの会場で御挨拶しました。
- ubuntu: マルチメディアのためのプロジェクトが存在しています。

9.2 動作確認してみる

9.2.1 qjackctl

動かないっす。

9.2.2 aconnectgui



9.3 参考文献

- AGNULA project: <http://www.agnula.info/>

10 次回

未定です。内容は本日決定予定です。
参加者募集はまた後程。



Debian 勉強会



Debian 勉強会資料

2007 年 4 月 21 日 初版第 1 刷発行
東京エリア Debian 勉強会（編集・印刷・発行）
